

播磨町の教育

令和7年度、播磨町立小・中学校、幼稚園、こども園の
教育方針の振り返りについてお知らせします。
☎地域学校教育課学校教育係 ☎079-435-0545

播磨町立播磨中学校

校長 長谷川美智子

人間尊重の精神を基盤に、
知、徳、体の調和のとれた
全人教育を目指し、自ら
学ぶ意欲と主体的に生
きる力を育成する

(1) 拓く

あいさつを投げかけるとあい
さつがかえってきます。自分か
らあいさつができる生徒も増え
てきました。校内で地域で「あ
いさつ」が交わせ、つながりを拓
いていく学校を目指します。ま
た、今年度は、播磨町調べや国
調べを全クラスで行いました。
調べ学習、共同学習、発表を通
じて、主体的にそして協働して
学ぶ機会となりました。

(2) 信頼関係を基本とした生徒指導

「生徒のいるところに教師あ
り」「生徒の安心安全な居場所つ
くり」を根本に持ち、多くの時間
を生徒と共有することで生徒と
の人間関係づくりに取り組んで
います。これからも教職員全員
で共有を大切に行っていくです。



播磨町立播磨南中学校

校長 福田吉成

『社会的自立を目指し、
未来に向かって主体的に
生きる力の育成』
南中の『あ・ひ・る』
を大切に育てていこう

(1) 学習指導の充実

生徒は、落ち着いた雰囲気
の中で学習活動に取り組んでおり、
「確かな学力」の定着に向け、少
人数授業やICT機器を積極的
に活用しながら、さめ細かな指
導を心がけてきました。

(2) 行事の活性化

体育大会
では、クラ
スや団で協
力し素晴らしい演技を
披露し、文
化祭の各学
年の合唱コ
ンクールで
は、どのク
ラスも心を
一つに感動
させる合唱
を作り上げ
ることがで
きました。



播磨町立播磨小学校

校長 穂原清斗

自律・協働・みんなの笑
顔のために
地域とともにある播磨
小学校をめざして

(1) 特色ある学校づくり

自ら探求する単元学習を更に
進めて計画し実施しました。シ
ヤボン玉遊び、野菜作り、マナ
ー講座、福祉学習等、地域の方々
からの協力を得て、発展的に学
ぶことができています。また、
機会ある毎に、保護者や地域の
方々をお招きし、授業を公開す
ることもできました。さらに、
今年度も縄跳び名人を招いて、
いろいろな技を紹介していただ
き、子どもたちの体力づくりに
役立ちました。素敵な地域の魅
力を実感し、地域のことを愛す
る人に育ってほしいと願ってい
ます。

(2) ボランティアやPTA活動の推進

学習ボランティアや保護者間
での交流を密に考
えた活動がPTA
を主体として展開
されました。九九
先生や図書、家庭
科での支援や給食
試食会、ハーブ教
室など、子どもた
ちを中心にした活
動を進めていた
きました。



播磨町立蓮池小学校

校長 松井恵子

主体的、創造的に生きる
『人間力』豊かな子ども
たちの育成

(1) 個別最適な学びへ協働的な学びの充実

学習形態やツールなど子ども
もが決定する個別最適な時間
『チャレンジタイム』を昨年度
に引き続き設定。さらに朝の
会を「ふれあいタイム」とし、
レクリエーションやインタビ
ューなど楽しい活動の中で対
人関係づくりや対話経験を意
図的に設定し協働的な姿勢の
醸成を目指しました。

(2) 子ども・保護者・地域・職員のウェルビーイングをかなえる学校づくり

学校運営協議会を中心に、入
学直後の1年生補助ボランティア
や外国籍児童対象夏休み日本
語教室など、子どもたちを支え
る活動を活性化させました。ま
たPTAを中心に、先輩ママた
ちが登校渋りに悩むママ達と繋
がる場「大人のほっとルームカ
フェ」や節分行事の実施など、大
人の繋がりが
も広がりま
した。引き
続き、子ども
もも大人も
笑顔広がる
学校づくり
に取り組ん
で参ります。



播磨町立播磨西小学校

校長 都倉 聖子

主体的・創造的に生きる
こころ豊かな子どもたちの
育成

(1) 創立50周年記念行事を通して

保護者・地域の多大なご協力による「フェスティバル」や記念式典からは、いかに自分たちが地域から愛されているかを実感しました。また、子どもたちが主体となった「西つ子万博」の取り組みを通し、創造する喜びやたくさんのお客さんに喜んでもらいたいという優しさや思いやりの心が育まれました。

(2) ホームページでの情報発信

各学年や専科、特別支援学級で取り組んでいることを日々発信しています。また児童にもホームページの閲覧を勧め、自分たちの活動を振り返る機会としています。



播磨町立播磨南小学校

校長 河合 庸子

夢や希望を持ち、心豊かに
自ら学び合う南っ子の
育成

(1) 夢や希望を持ち、その実現に向けた南っ子の育成

子どもたちの「やってみよう!」「やってみたい!」を大切に、全教育活動の中で主体的な子どもたちの育成に尽力しました。学習では、子どもたちが自ら課題を持ち、考え、解決へと導いていけるよう職員研修を実施し、研究を進めています。また、学期始めには家庭と協力して学習に向かう姿勢(メディアコントロール)に取り組みました。

(2) 家庭・地域と連携した南っ子の支援

日々の教育活動の充実にあたり、保護者ボランティアに加え、地域の人や大学関係者等による支援、また、校外学習等でも受け入れていただき、播磨南小学校を取り巻くすべての人たちに感謝するとともに、子どもたちの学びに深まりと笑顔があふれました。



播磨町立播磨幼稚園

園長 久保 朋子

遊びや人との関わりを通して
『生きる力』の基礎を
育む

(1) 遊びを通しての学び

遊びの中で、いろいろなことに気付いたり、わくわくしたり、驚いたり、心が動き、またやってみよう! という意欲につながっています。その意欲が、繰り返し試したり工夫したりする姿になり、『生きる力』の基礎となつていきます。

(2) 人との関わり

異年齢児との関わりや小学生や中学生、絵本ボランティアの人、シニアクラブの人など、様々な人と触れ合うことで、人と関わる楽しさや憧れの気持ち、人の優しさを実感することができました。今後も大切にしていきたいです。



播磨町立蓮池幼稚園

園長 藤原 かおる

主体的に遊ぶ子どもを
目指し、生きる力の基礎を
育む

(1) 遊びを通しての学び

子どもたちが、主体的に活動し、試行錯誤しながら遊びが展開できるような環境を整え、保育の充実に努めました。友達と考えを出し合い、互いの良さを認めながら遊びを楽しむ姿が見られています。

(2) 人との関わり

異年齢児や、小中学生、畑をお世話して下さる地域の人、シニアクラブの皆さん、ボランティアの人たちなど、人との関わりを通して豊かな心が育つように努めました。いろいろな人との関わりを楽しむ心が育ちました。



播磨町立播磨西こども園

園長 富山 智子

心豊かに いきいきと遊び、
『生きる力』の基礎をはぐ
くむ

(1) 充実した遊びの中で

子どもたち一人一人の「やってみたい」「やってみよう」を引き出せるような教師の援助や環境構成を工夫することで、自分らしさを発揮しながら、わくわく、いきいき、のびのびと、主体的に遊びを進める姿が見られるようになつてきました。

(2) 様々なつながりの中で

園内外の様々な「人」とのつながり、今日一日の流れや今日から明日への「時間」のつながり、保育室や遊戯室、テラスや園庭など「空間」のつながりなど様々な「つながり」を大切にすることで、心豊かに『生きる力』の基礎を育んでいます。

